

こども見守りブック

ご入学おめでとう
ございます！



保存版
令和2年

こどもたちが安全に過ごすために

この『こども見守りブック』ではこどもたちの安全を考えるヒントとして、学校や市で行っている取組みやこどもたち自身が安全に過ごすためのポイントを紹介しています。

ご一読いただき、みんなでこどもたちを見守りましょう。

【 目次 】

- ① 保護者の皆様へおねがい
 - (1) 保護者カード・自転車プレート . . . 2
 - (2) 事故を見かけたら . . . 3
 - (3) こども110番の家 . . . 4
- ② こどもの安全の為にできること . . . 5
- ③ こどもたちが自分でできること . . . 7
- ④ みんなで見守りをしよう . . . 9

① 保護者の皆様へおねがい

(1) 保護者カード・自転車プレート

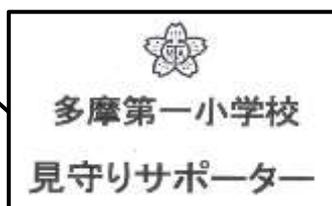
保護者カード・自転車プレートは卒業まで使用します。各家庭で大切に使用してください。

※紛失した、複数枚必要になったなどの場合、学校までお知らせください。



『保護者カード』

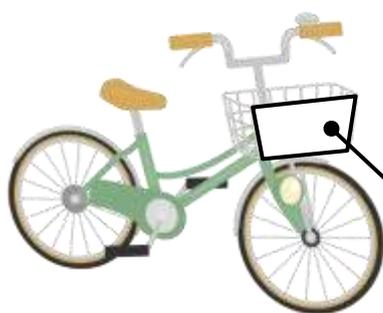
第一小学校では防犯活動の一環として一小保護者とわかるように保護者カードを身に付けて子どもたちを見守っています。



<こんなときに使います>

- ・学校に来るとき（学校公開、PTA活動時）
- ・登下校時の見守りのとき
- ・ご近所までの外出、買い物、犬の散歩など

※『保護者カード』は全家庭に配布されます。（入学時、転入時配布）



『自転車プレート』

任意で自転車にプレートを設置していただいています。

地域で見守りをしているアピールになります。



<設置するときは>

自転車やバイク等のカゴなどの見えやすい場所につけてください。

※『自転車プレート』は希望者のみに配布されます。
（こども110番委員より別途お知らせがあります。）

(2) 事故を見かけたら・・・

こどもたちの登下校時に事故を見かけたら、下記の対応をお願いします。

① 119番 救急車を呼ぶ

(命に係わる事故の場合)

110番 警察へ連絡

(交通事故や不審者による犯罪行為等があった場合)

② 学校へ連絡 042-375-7020

慌てず、落ち着いて、
判断・連絡！

※救急車の要請が必要な事故が発生した場合、
保護者がいれば保護者、保護者が不在で
あれば学校職員が付き添います。



事故の際の対応方法

登校時の事故の場合

保護者が家にいる可能性があります。事故の現場が近ければ誰かに直接家に行って呼んできてもらうことも手段の一つです。

学校への連絡も必ずお願いします。

下校時の事故の場合

保護者が家にいるかわからないので、近くにいる方やこども110番の家の協力を仰いでみてください。現場付近にいる大人の協力者を増やすことも大切な対応策になると思います。学校への連絡を早くしていただければ一刻も早く保護者へ連絡を取るとともに、現場に駆けつけてくれます。

救急車を呼ぶか迷ったら。。。



救急相談センター

#7119 (携帯電話、プッシュ回線)

042-521-2323 (ダイヤル回線)

(3) こども110番の家

Q どんなもの？

こどもが危ない目にあったり、痴漢・変質者に出会うなどして助けを求めたときに、一時的に保護してこどもの身の安全を確保するための避難所として登録いただいた一般のお宅や店舗のことです。



危険！ → 保護までの流れ



もしも、怖い目にあったら。。



逃げ込もう！

このプレートが目印です！



こども110番の家

<活動内容>

- ・避難してきた子どもたちの一時保護
- ・保護者への連絡。警察や学校、その他必要な公共機関への連絡・通報

ご協力おねがいます！

毎年、PTAでは『こども110番の家』の新規登録を受け付けています。

ご協力いただけるご家庭がありましたら、是非登録をお願い致します。

(毎年、更新や見直しもできる仕組みになっています。詳しいことは1学期にお便りでお知らせします。)

② こどもの安全の為にできること

不審者情報サービス

『安心安全まちづくり』の一環として、主にこどもが遭遇した不審者や、犯罪発生等の情報を登録した携帯電話、スマホ、パソコンにメールでお知らせします。

多摩市が発信しており、情報源は警察署、児童館、学童クラブ他の市の関連施設より市役所防犯安全課に寄せられた情報になります。

登録して、
情報を集めよう！



チェックしてみよう！

- ・ 次ページの「防災・防犯情報メール」を登録して情報を集めよう！
(日頃からどんな危険な事件が起きているのか知っておくことが大切です)
- ・ 登下校、遊ぶ時などどんな危険があるか、親子で話してみよう！
- ・ 通学路の危険箇所を一緒に歩いて確認してみよう！
- ・ 『③ こどもが安全に過ごすために』を親子で読んでみよう！

【 防災・防犯情報メールの登録について 】

1. 「防犯メール」発信情報内容

「不審者出没や犯罪発生等に関する情報」及び防犯に関するイベント等の情報など。
(不審者出没の時間や場所などがメールで届きます。)

2. 登録方法

空メールの送り方に3パターンあります。

登録したい端末（携帯電話・スマホ・パソコンなど）から以下の方法で空メールを送信する。

- ① メール機能で、宛先欄に直接 **mail_reg@tamacity.mwjp.jp** を入力し、
空メールを送信
- ② 多摩市公式ホームページにアクセス → 左の上の方にある「安全安心メール」→
メール配信サービス登録（外部リンク） → 「多摩市メール配信サービス登録画面
の登録・設定変更はこちら」をクリックするとメール機能の
mail_reg@tamacity.mwjp.jp が立ち上がりますので、そのまま空メールを送信
- ③ 下にあるQRコードを読み込む → URLが表示されるのでクリック →
「多摩市メール配信サービス登録画面の登録・設定変更はこちら」をクリックすると
メール機能の **mail_reg@tamacity.mwjp.jp** が立ち上がりますので、そのまま
空メールを送信



QRコード

3. 返信メールが届きます。

空メールを送ると自動で返信メール（URL）が届きますので、メールに従って登録作業を行ってください。

4. 退会方法

空メールから手続きを行ってください。

- ※1 登録した情報は、当メール配信サービス以外の目的では使用しません。
- ※2 情報提供料は無料ですが、受信料金及びメールを利用する環境、接続などに関する費用は自己負担になります。
- ※3 メール受信後、情報内容についての問い合わせはご遠慮ください。
(注) 問い合わせが殺到すると、業務に支障をきたし、情報提供の継続が困難となります。
ご理解、ご協力をお願いします。

こども110番連絡協議会
配布資料より抜粋

③ こどもたちが自分でできること

大人が保護して安全を守ることも大切ですが、子供たち自身も安全について知ることによって自分を守る力がつきます。ぜひご家庭で安全について話してみてください。

① ひとりにならない



たいせつ じぶん ニもろ からせ
大切な自分の心や身体を
まも
しっかり守りましょう!

講演資料

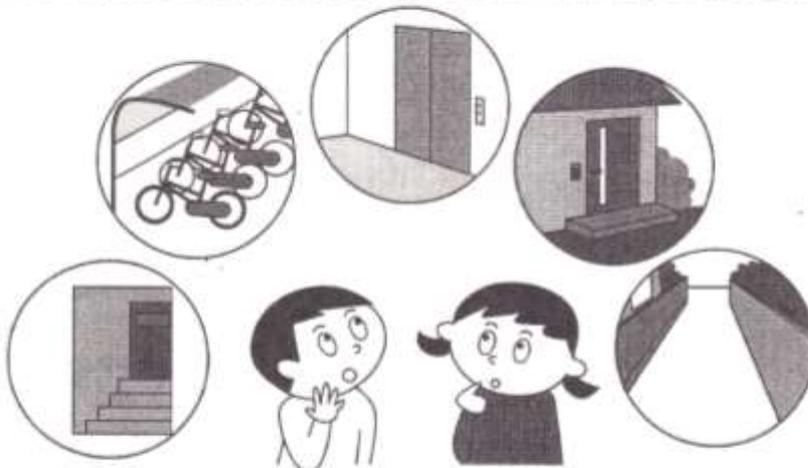
子どもたちのあんぜん編



ポイント!

子どもたちのコミュニケーション能力を育むためにも、地域のみなさまとのあいさつなどはとても大切な練習の機会です。また、安全確保のためには、登下校時など、保護者やPTA、地域のみなさまの見守りの中で、「ひとりにならない」環境づくりが欠かせません。子どもたちと一緒にどうしたらひとりにならないかを考えてみましょう。

うさぎママの1分1秒ルール教室
(文責: 武田信孝)
www.usaginama.com



② ひとりになるとき どんなとき?



ポイント!

子どもの行動範囲が広がると、どうしても「ひとりになる」瞬間が生まれます。それは、最も気をつけなければいけない時でもあります。場所や時間にとらわれず、「ひとりになる」瞬間はどんなときでしょうか。

③ まわりをよくみる、よくきく



ポイント!

まわりを意識を向けることは、危険を寄せ付けず、万が一のとき対処を早めるための「予防力」です。とくに、自宅周辺など慣れている場所は、心や身体に隙(すき)が生まれやすくなるので注意が必要です。「だるまさんがころんだ」など、簡単なフレーズで習慣にするとよいでしょう。



もし、ひとりに残ったら、まわりをよくみて、よくきいて歩きましょう。自分のまわりにどんな人(車、バイク、自転車...)がいるのか、しっかり確認して歩きます。

⑤ できません!



④ さわられない、つかまれない



⑥ にげる



ぼうはん 防犯ブザー



防犯ブザーは、逃げる助けを呼ぶ時に役立つ道具です。すぐ手の届くところに身につけて、時々電池の確認をしましょう。

⑦ たすけてをつたえる



うさぎママのパトロール教室
 (文責：武田信彦)
www.usagimama.com
 ※講演会資料より

④ みんなで見守りをしよう

活動内容

多摩第一小学校では、PTA活動（スクールサポーター）として登校時に、通学路の見守りとあいさつ運動を行っています。目的は子どもたちの安全を見守ることと、元気なあいさつを習慣づけることです。

見守りスクールサポーターではない方もぜひ、見守り活動に御協力をお願いします。

登下校の際の見守りポイント

- ・ PTAの見守りサポーターの名札(保護者カード)を着用する。
- ・ 自分の安全にも注意しつつ、子どもたちに声かけをする(挨拶・危ない等)
- ・ 横断歩道では端の方に立つ。
- ・ 青になってもすぐには横断歩道に出ず、左右を確認する。

<見守る場所>

- ・ 周辺の危険と思われる箇所
- ・ 自宅の前
- ・ お子様の付き添い
- ・ 横断歩道 など



<その他>

- ・ 危険だと思われるポイントがあったら、こども110番に知らせる。
(1学期に通学路の危険チェックのお便りを配布しますのでご回答ください)
- ・ 保険は名札着用時の見守り活動時のみ適用されます。



多摩第一小学校
見守りサポーター

こども見守りブック

発行 / 多摩第一小学校PTA
こども110番